

3. 資源物やごみの処理	
4. し尿の処理	

3. 4. 1 し尿処理事業

公共下水道に接続していない、全てのくみ取りし尿と浄化槽汚泥等を適正に処理し、生活環境の保全を図っています。

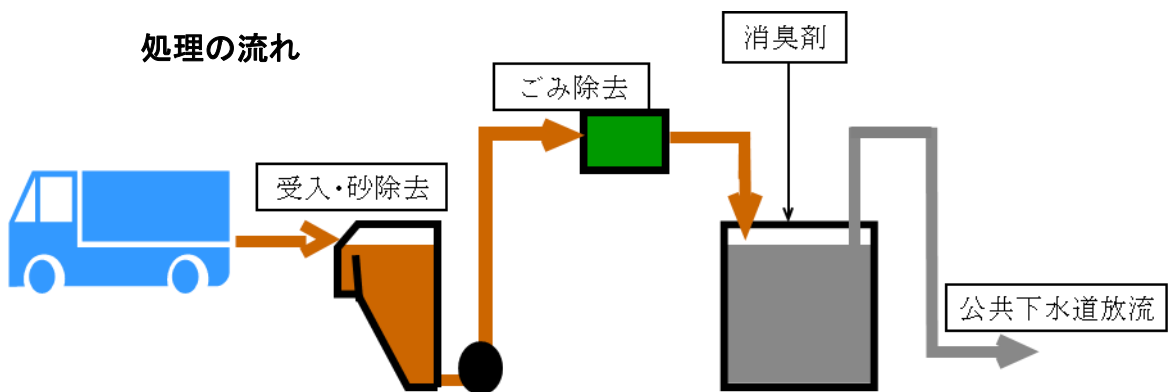
令和元年度（2019年度）は、3,149kℓのし尿及び浄化槽汚泥等を受入れてごみを取り除いた後、公共下水道に放流しました。

公共下水道の普及に伴い、搬入量は年々減少していますが、令和元年度（2019年度）については、前年度に比べ、2.4%の増加でした。

深沢クリーンセンターへの搬入量

(単位:kℓ)

年度 \ 項目	し尿	浄化槽汚泥	ディスプレイ排水処理槽汚泥等	合計	公共下水道普及率
平成 29 年度 (2017 年度)	924	2,481	116	3,521	97.74%
平成 30 年度 (2018 年度)	811	2,167	97	3,075	97.75%
令和元年度 (2019 年度)	749	2,317	83	3,149	97.75%



・令和元年度（2019年度）の経費

し尿収集運搬及び手数料徴収業務委託 6,565 千円